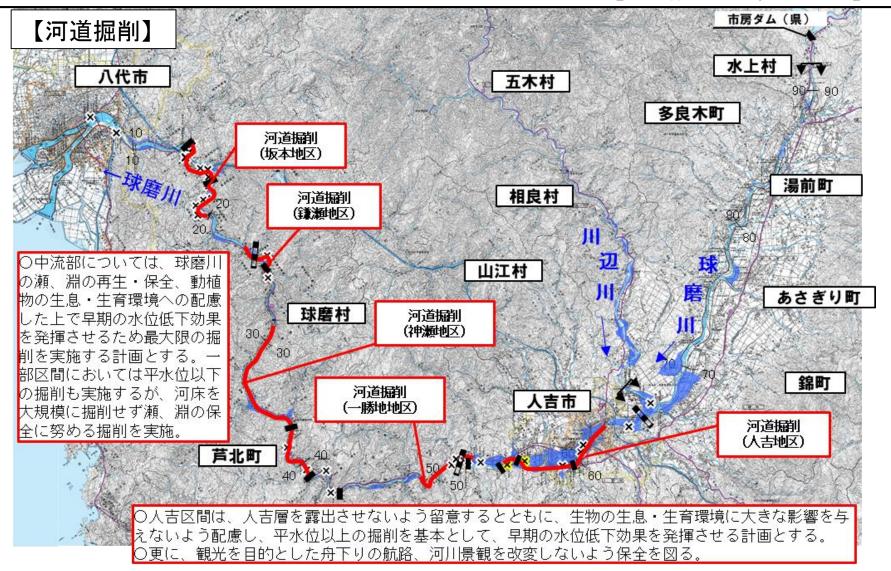
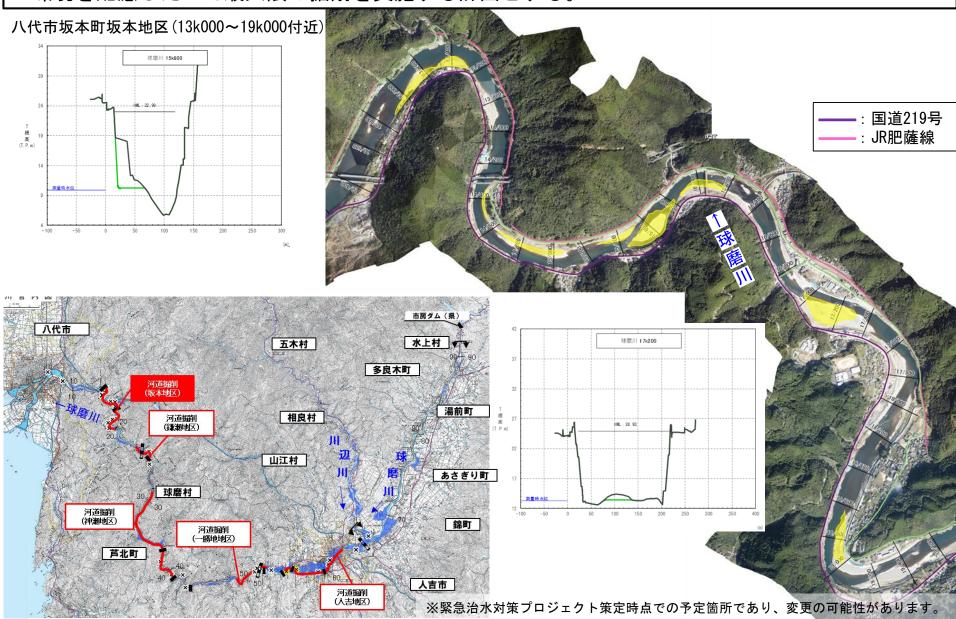
〇球磨川中下流部〜人吉区間において球磨川の瀬、淵の再生・保全、動植物の生息・生育環境や球磨川を中心として育まれた地域の歴史・文化・景観、川下りやラフティングなど河川の利活用等にも配慮した上で、最大限の掘削を実施する計画とする。【河道掘削量:約300万m3】

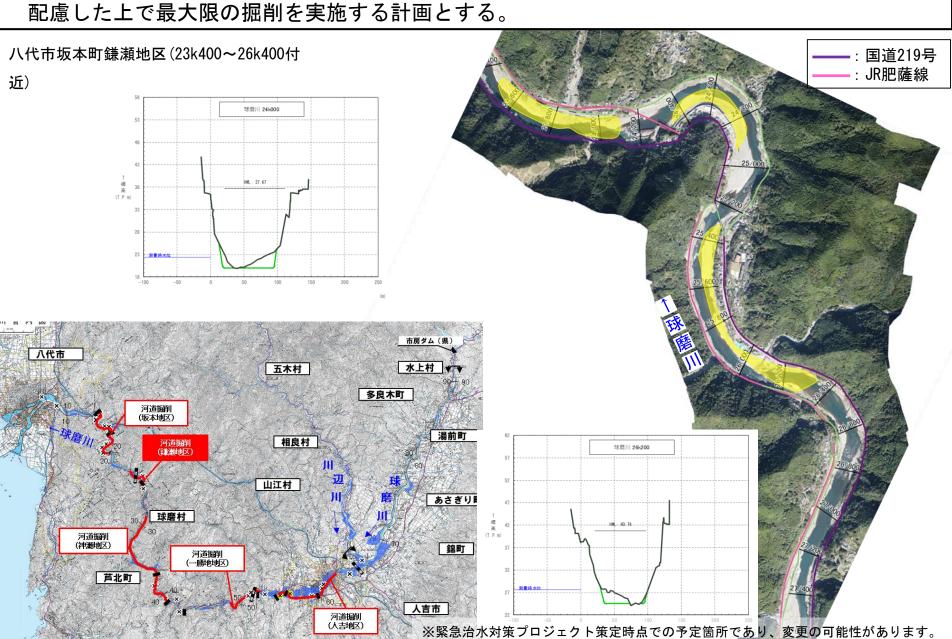


※緊急治水対策プロジェクト策定時点での予定箇所であり、変更の可能性があります。

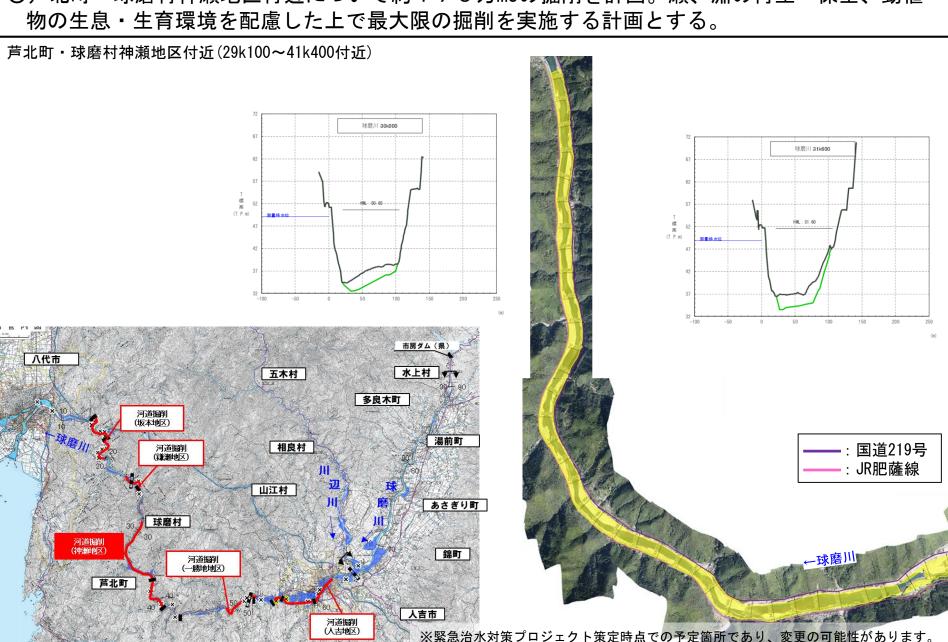
〇坂本地区付近について、約17万m3の掘削を計画。瀬、淵の再生・保全、動植物の生息・生育環境を配慮した上で最大限の掘削を実施する計画とする。



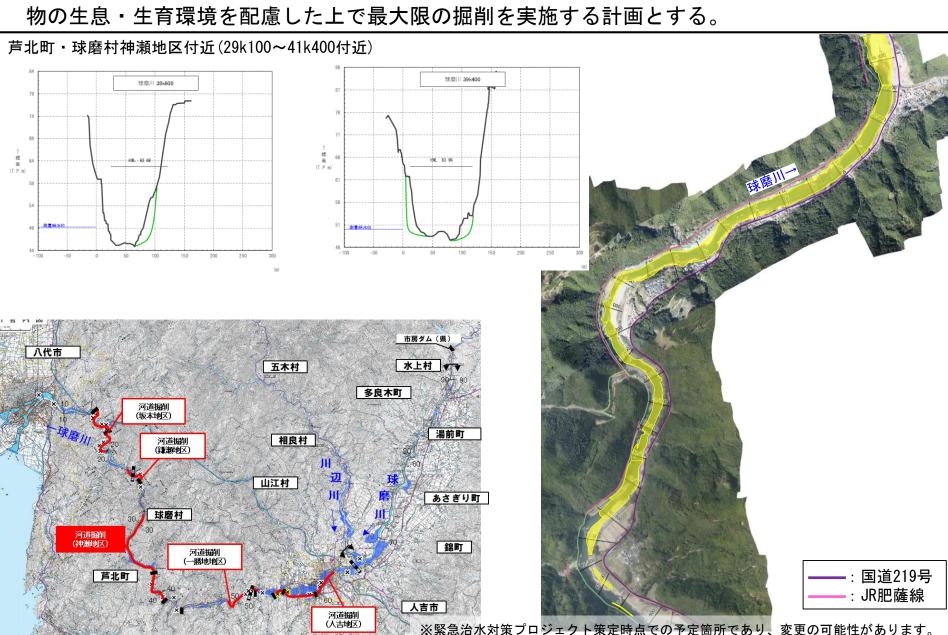
〇鎌瀬地区について約31万m3の掘削を計画。瀬・淵の再生、保全、動植物の生息・生育環境を 配慮した上で最大限の掘削を実施する計画とする。



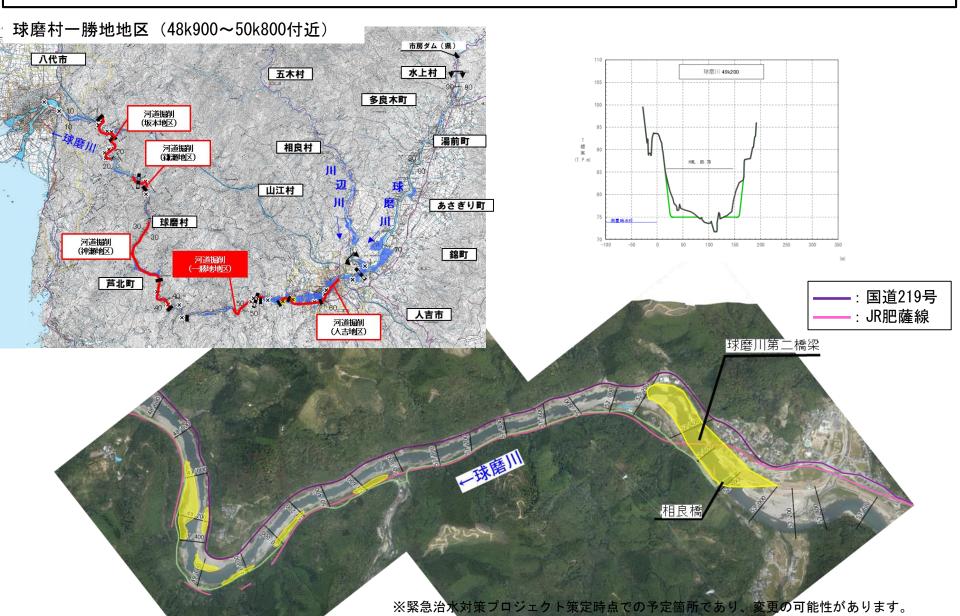
〇芦北町・球磨村神瀬地区付近について約170万m3の掘削を計画。瀬、淵の再生・保全、動植



〇芦北町・球磨村神瀬地区付近について約170万m3の掘削を計画。瀬、淵の再生・保全、動植 物の生息・生育環境を配慮した上で最大限の掘削を実施する計画とする。



〇一勝地地区について約12万m3の掘削を計画。瀬、淵の再生・保全、動植物の生息・生育環境 を配慮した上で最大限の掘削を実施する計画とする。



〇人吉地区について約70万m3の掘削を計画。人吉層を露出させないよう留意するとともに、生物の生息・生育環境に大きな影響を与えないよう配慮し、平水位以上の掘削を基本。また、川側に突出した範囲の河道拡幅も併せて実施。上下流バランスに配慮の上、掘削を推進する。

